オーケストラ編成による仏教讃歌の製作について

「海とかもめ」

安 村 好 弘

私の研究テーマは、「オーケストラ編成による仏教讃歌の製作」です。

式典中で歌われることは勿論ですが、仏教音楽作品の一つとしても演奏できる楽曲に仕上げました。タイトルは、オーケストラ編成による仏教讃歌「海とかもめ」です。詞は金子みすゞの「美しい町・下」より選びました。詞の内容をわかりやすく音に書き換え、誰もが歌える親しみのある女声二部の編成にしています。

歌詞の背景にある音楽は、古典的なオーケストレーションをもとに、緊張感のある荘厳な雰囲気を創り出すとともに、現代的な新しさも取り入れ立体的な構成になるように配慮しています。 2 管のオーケストラ編成なので、ピアノのように一つの音色ではなくいろいろな楽器の組み合わせにより多彩な響きを創ることができるので、スケールの大きい音創りができています。

楽器は、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、そして打楽器です。

仏教讃歌の作品数は、他の歌曲や合唱作品と比較すると少なく歌う機会にも 恵まれていません。しかし、私はあえてこの分野に挑戦し、新しい仏教音楽の 一つとして普及させたいと思っています。

海とかもめ

海は青いとおもってた、かもめは白いと思ってた。

だのに、今見る、この海も、 かもめの翅も、ねずみ色。

みな知ってるとおもってた、 だけどもそれはうそでした。

空は青いと知ってます、 雪は白いと知ってます。

みんな見てます、知ってます、 けれどもそれもうそかしら。

> <**キーワード**> 仏教音楽

オーケストラ編成による仏教讃歌 海とかもめ











